



運輸安全マネジメントに関する取り組み

平成 26 年 11 月 11 日

事業者名：株式会社 Traffic Comfort



安全マネジメントに関する基本的な方針

- 輸送の安全の確保が事業経営の根幹であることを深く認識し、社内においては社長自らが輸送の安全の確保と関係法令の遵守に主導的な役割を果たします。また、現場における安全に関する声に耳を傾け現状を十分に踏まえつつ、輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を全社員に徹底いたします。
- 輸送の安全に関する計画の策定、実行、チェック、改善を確実に実施し、安全対策を不断に見直すことにより、絶えず輸送の安全性の向上に努めると共に本件に関する情報については、積極的に公表いたします。

輸送の安全に関する目標

【目標】平成 26 年度 運転事故防止全社目標

重大事故「ゼロ」

〔副題〕 車内事故の撲滅

公私にわたる飲酒運転の根絶

【達成状況】平成 25 年度 運転事故防止全社目標

重大事故 0 件 **達成**

車内事故 0 件 **達成**

運輸の安全に関する行動計画

- 輸送の安全に関する計画の作成、実行、チェック及び改善（PDCAサイクル）を確実に実施するとともに、安全対策を不断に見直し、全社員が一丸となって輸送の安全性の向上に努めます。事故情報の共有化半期毎に事故の傾向を分析し、点呼時や乗務員会同で情報を共有化し、再発防止策や新たな事故防止の取り組みに活かします。
- 重大事故が発生したときには直ちに事故警報を作成し、全社員に対して周知を行い、具体的な再発防止策を策定します。ヒヤリ・ハット情報の収集と共有化ヒヤリ・ハット情報の目的や有効性の教育を実施し、その収集に努めます。また、半期毎に分析し、傾向と対策を現場にフィードバックします。